

## 2019年度収支決算(総括表)

	分類	2019年度実績①	2019年度予算②	増減①－②
1	正会員会費収入	104,323,360	100,154,000	4,169,360
2	賛助会員会費収入	6,400,000	6,000,000	400,000
3	種豚登録事業収入	24,644,393	26,291,000	▲1,646,607
4	登録証明事業収入	6,345,528	7,137,000	▲791,472
5	養豚場認定事業収入	1,868,400	1,893,000	▲24,600
6	飼料用MA米販売事業収入	358,282,801	381,495,000	▲23,212,199
7	養豚大学校事業収入	6,318,000	6,480,000	▲162,000
8	飼料用米検査事業収入	2,241,890	2,590,000	▲348,110
9	補助委託事業収入	118,448,695	82,910,000	35,538,695
10	種豚導入事務手数料収入	1,986,552	1,771,000	215,552
11	トンセイレンより受取	2,205,517	2,486,000	▲280,483
12	受取移転補償金振替額	1,313,695	1,313,704	▲9
13	豚肉輸出部会より受取	60,000	500,000	▲440,000
14	国純会より受取	600,000	600,000	0
15	チェックオフ協議会立替経費	64,071	600,000	▲535,929
16	その他の収入	135,365	724,500	▲589,135
17	収入合計	635,238,267	622,945,204	12,293,063
18	業務委託交付金(登録証明認定)	20,318,882	22,097,000	▲1,778,118
19	業務委託交付金(検査)	1,123,594	1,295,000	▲171,406
20	事業促進費	19,613,455	18,868,000	745,455
21	広告宣伝費	822,794	1,127,000	▲304,206
22	調査試験研究費	82,500	0	82,500
23	(事)販売事業費	342,090,519	364,340,000	▲22,249,481
24	(事)教材費	1,963,993	1,152,000	811,993
25	その他の事業費(一般)	6,499,532	7,063,000	▲563,468
26	その他の事業費(補助・委託)	118,448,695	82,910,000	35,538,695
27	事業費計	510,963,964	498,852,000	12,111,964
28	人件費	55,551,877	51,234,000	4,317,877
29	会議費	25,880,389	33,171,000	▲7,290,611
30	旅費交通費	1,163,109	3,911,000	▲2,747,891
31	通信運搬費	2,062,765	2,818,000	▲755,235
32	減価償却費	1,385,615	1,314,641	70,974
33	備品消耗品費	4,443,241	4,198,000	245,241
34	印刷製本費	586,469	1,068,000	▲481,531
35	事務所費	8,188,837	8,752,000	▲563,163
36	諸謝金	2,720,149	2,631,000	89,149
37	租税公課	6,013,165	5,000,000	1,013,165
38	会費及び負担金	1,184,000	1,214,000	▲30,000
39	情報システム費	6,631,224	7,302,000	▲670,776
40	リース料	263,100	291,000	▲27,900
41	雑費	2,298,906	1,188,563	1,110,343
42	管理費計	118,372,846	124,093,204	▲5,720,358
43	事業費＋管理費	629,336,810	622,945,204	6,391,606
44	一般正味財産増減額	5,901,457	0	5,901,457
45	一般正味財産期末残高	123,763,588	117,862,131	5,901,457
46	一般正味財産への振替額	1,313,695	1,313,704	▲9
47	指定正味財産増減額	▲1,313,650	▲1,313,650	0
48	指定正味財産期末残高	11,856,097	11,856,097	0
49	正味財産期末残高	135,619,685	129,718,228	5,901,457

## 貸借対照表

2020年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
(1) 現金預金			
現金	278,542	456,598	▲178,056
普通預金	130,421,995	109,477,964	20,944,031
郵便預金	639,417	275,849	363,568
現金預金合計	131,339,954	110,210,411	21,129,543
(2) その他流動資産			
仮払金	5,698	4,820	878
未収金	77,315,943	90,775,797	▲13,459,854
前払金	5,925,587	600,000	5,325,587
その他流動資産合計	83,247,228	91,380,617	▲8,133,389
流動資産合計	214,587,182	201,591,028	12,996,154
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	21,443,419	17,637,375	3,806,044
情報システム整備管理積立資産	10,000,000	10,000,000	0
災害義援金積立資産	0	8,194,890	▲8,194,890
養豚大学校事業資産	6,658,652	8,509,505	▲1,850,853
チェックオフ推進事業資産	558,794	635,153	▲76,359
全国補完事業資産	9,160,085	1,619,460	7,540,625
事務所移転用資産	4,050,000	5,050,000	▲1,000,000
建物附属設備	1,782,000	1,940,400	▲158,400
什器備品	659,813	815,063	▲155,250
敷金	1,350,000	1,350,000	0
特定資産合計	55,662,763	55,751,846	▲89,083
(2) その他固定資産			
什器備品	2	2	0
リース資産	2,564,511	584,111	1,980,400
ソフトウェア	1,922,700	1,432,080	490,620
敷金	1,850,000	1,850,000	0
その他固定資産合計	6,337,213	3,866,193	2,471,020
固定資産合計	61,999,976	59,618,039	2,381,937
資産合計	276,587,158	261,209,067	15,378,091
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
仮受金	189,151	165,651	23,500
未払金	75,909,381	70,850,781	5,058,600
前受金	21,190,618	16,765,863	4,424,755
預り金	316,490	8,939,782	▲8,623,292
短期リース債務	482,844	597,618	▲114,774
賞与引当金	5,858,860	5,220,119	638,741
未払法人税等	3,465,000	0	3,465,000
流動負債合計	107,412,344	102,539,814	4,872,530
<b>2. 固定負債</b>			
長期リース債務	2,111,710	0	2,111,710
退職給付引当金	13,035,981	10,462,375	2,573,606
役員退職金引当金	8,407,438	7,175,000	1,232,438
情報システム維持引当金	10,000,000	10,000,000	0
固定負債合計	33,555,129	27,637,375	5,917,754
負債合計	140,967,473	130,177,189	10,790,284
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄附金	11,856,097	13,169,747	▲1,313,650

貸借対照表

2020年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
指定正味財産合計	11,856,097	13,169,747	▲1,313,650
(うち特定財産への充当額)	(17,217,446)	(27,339,548)	▲10,122,102
2. 一般正味財産	123,763,588	117,862,131	5,901,457
(うち特定財産への充当額)	(17,001,898)	(10,774,923)	6,226,975
正味財産合計	135,619,685	131,031,878	4,587,807
負債及び正味財産合計	276,587,158	261,209,067	15,378,091

## 正味財産増減計算書

2019年04月01日から 2020年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	327	433	▲106
特定資産運用益計	327	433	▲106
受取会費			
正会員受取会費	104,323,360	105,425,326	▲1,101,966
賛助会員受取会費	6,400,000	6,100,000	300,000
受取会費計	110,723,360	111,525,326	▲801,966
事業収益			
種豚登録事業収益	24,644,393	27,674,507	▲3,030,114
登録証明事業収益	6,345,528	7,512,912	▲1,167,384
養豚場認定事業収益	1,868,400	1,992,600	▲124,200
飼料用MA米販売事業収益	358,282,801	314,995,611	43,287,190
養豚大学校事業収益	6,318,000	7,128,000	▲810,000
飼料米検査事業収益	2,241,890	2,676,322	▲434,432
事業収益計	399,701,012	361,979,952	37,721,060
受取補助金等			
受取農畜産業振興機構補助金	44,878,494	48,461,828	▲3,583,334
受取中央畜産会委託金	0	1,451,829	▲1,451,829
受取畜産技術協会委託金	1,725,055	0	1,725,055
受取農業・食品産業技術研究機構研究費	0	392,142	▲392,142
受取国庫助成金	49,656,043	35,151,538	14,504,505
受取輸出促進協議会委託金	22,189,103	20,026,447	2,162,656
受取豚肉輸出部会立替金	0	504,079	▲504,079
受取補助金等計	118,448,695	105,987,863	12,460,832
雑収益			
受取利息	1,040	587	453
雑収益	198,069	885,023	▲686,954
受取移転補償金振替額	1,313,695	1,313,704	▲9
受取賃貸料	784,800	842,400	▲57,600
受取事務受託料	3,978,792	4,183,497	▲204,705
受取通信運搬料	88,477	50,880	37,597
雑収益計	6,364,873	7,276,091	▲911,218
経常収益計	635,238,267	586,769,665	48,468,602
(2) 経常費用			
事業費			
(事)業務委託交付金	56,552,459	62,193,196	▲5,640,737
(事)事業促進費	19,613,455	19,860,993	▲247,538
(事)広告宣伝費	822,794	1,064,785	▲241,991
(事)調査試験研究費	15,450,228	15,089,262	360,966
(事)販売事業費	342,090,519	300,831,392	41,259,127
(事)教材費	1,963,993	1,847,849	116,144
(事)その他の事業費	40,248,144	26,081,805	14,166,339
(事)役員報酬	13,207,476	10,081,202	3,126,274
(事)給料手当	19,801,147	21,465,742	▲1,664,595
(事)通勤交通費	1,284,254	1,095,502	188,752
(事)賞与	2,021,789	2,368,817	▲347,028
(事)賞与引当金繰入額	3,732,861	3,817,211	▲84,350
(事)退職給付費用	1,888,384	1,473,009	415,375
(事)役員退職金	0	191,953	▲191,953
(事)役員退職金引当金繰入額	904,301	836,057	68,244
(事)法定福利費	5,806,664	5,205,179	601,485
(事)会議費	18,758,241	17,333,313	1,424,928

## 正味財産増減計算書

2019年04月01日から 2020年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
(事)旅費交通費	10,624,252	9,508,751	1,115,501
(事)通信運搬費	4,313,988	4,082,444	231,544
(事)減価償却費	919,514	860,160	59,354
(事)備品消耗品費	4,383,792	3,548,393	835,399
(事)修繕費	3,300	0	3,300
(事)印刷製本費	5,395,542	4,607,822	787,720
(事)新聞図書費	107,071	1,363,409	▲1,256,338
(事)光熱水料費	308,054	273,316	34,738
(事)賃借料	5,700,506	6,067,692	▲367,186
(事)保険料	118,326	183,062	▲64,736
(事)諸謝金	2,616,389	2,015,488	600,901
(事)租税公課	2,586,365	4,042,295	▲1,455,930
(事)会費及び負担金	1,184,000	1,063,400	120,600
(事)情報システム費	10,532,704	10,675,486	▲142,782
(事)リース料	193,050	192,099	951
(事)支払利息	51,446	7,722	43,724
(事)雑費(課税)	485,827	693,620	▲207,793
(事)雑費(非課税)	1,302,711	186,798	1,115,913
事業費計	594,973,546	540,209,224	54,764,322
管理費			
役員報酬	2,499,274	1,118,797	1,380,477
給料手当	6,727,012	6,417,826	309,186
通勤交通費	466,006	402,620	63,386
賞与	1,425,197	870,591	554,606
賞与引当金繰入額	2,125,999	1,402,908	723,091
退職給付費用	685,222	541,364	143,858
役員退職金	0	70,547	▲70,547
役員退職金引当金繰入額	328,137	307,268	20,869
法定福利費	2,107,018	1,913,013	194,005
福利厚生費(課税)	109,473	142,314	▲32,841
会議費	8,685,504	12,604,341	▲3,918,837
旅費交通費	151,958	318,718	▲166,760
通信運搬費	349,595	478,836	▲129,241
減価償却費	466,101	470,629	▲4,528
備品消耗品費	1,063,396	958,171	105,225
印刷製本費	518,076	543,348	▲25,272
新聞図書費	35,251	35,703	▲452
光熱水料費	111,779	100,449	11,330
賃借料	2,068,498	2,230,008	▲161,510
保険料	31,250	44,550	▲13,300
諸謝金	528,560	542,646	▲14,086
租税公課	3,465,000	1,025,400	2,439,600
会費及び負担金	0	30,000	▲30,000
情報システム費	124,520	124,815	▲295
情報システム維持引当金繰入	0	5,000,000	▲5,000,000
リース料	70,050	70,600	▲550
支払利息	18,668	2,838	15,830
雑費(課税)	191,587	187,819	3,768
雑費(非課税)	15,400	30,000	▲14,600
管理費計	34,368,531	37,986,119	▲3,617,588
経常費用計	629,342,077	578,195,343	51,146,734
当期経常増減額	5,896,190	8,574,322	▲2,678,132
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			

## 正味財産増減計算書

2019年04月01日から 2020年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
リース資産除却益	5,267	0	5,267
固定資産売却益計	5,267	0	5,267
経常外収益計	5,267	0	5,267
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	5,267	0	5,267
当期一般正味財産増減額	5,901,457	8,574,322	▲2,672,865
一般正味財産期首残高	117,862,131	109,287,809	8,574,322
一般正味財産期末残高	123,763,588	117,862,131	5,901,457
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益			
特定資産受取利息(事務所移転)	45	54	▲9
特定資産運用益計	45	54	▲9
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額(移転補償)	1,313,695	1,313,704	▲9
一般正味財産への振替額計	1,313,695	1,313,704	▲9
当期指定正味財産増減額	▲1,313,650	▲1,313,650	0
指定正味財産期首残高	13,169,747	14,483,397	▲1,313,650
指定正味財産期末残高	11,856,097	13,169,747	▲1,313,650
III 正味財産期末残高	135,619,685	131,031,878	4,587,807

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

なお、主な耐用年数は次のとおりである。

建物附属設備	15年
什器備品	5年～8年
ソフトウェア	5年
リース資産（什器備品）	5年

#### (2) 引当金の計上基準

##### ①貸倒引当金

未収金の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により計上している。

##### ②賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

##### ③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

##### ④役員退職慰労引当金

役員の退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

##### ⑤情報システム維持引当金

将来の設備投資に備えるため、期末要支給額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### (4) 税効果会計の適用について

法人税法上の収益事業に係る課税所得の額に重要性が乏しいため、税効果会計を適用していない。



## 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	17,637,375	3,806,368	324	21,443,419
情報システム維持管理積立資産	10,000,000	0	0	10,000,000
災害義援金積立資産	8,194,890	10,291,315	18,486,205	-
養豚大学校事業資産	8,509,505	9,075,366	10,296,219	6,658,652
チェックオフ推進事業資産	635,153	64,086	140,445	558,794
豚トレサ事業資産	-	9,007,218	9,007,218	-
全国補完事業資産	1,619,460	99,110,020	91,569,395	9,160,085
飼料用米検査資産	-	0	0	-
米ブランド事業資産	-	36,584,320	36,584,320	-
事務所移転用資産	5,050,000	45	1,000,045	4,050,000
建物附属設備	1,940,400	79,200	237,600	1,782,000
什器備品	815,063	77,625	232,875	659,813
敷金	1,350,000	0	0	1,350,000
合 計	55,751,846	168,095,563	168,184,646	55,662,763

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	21,443,419	(0)	(0)	(21,443,419)
情報システム維持管理積立資産	10,000,000	(0)	(0)	(10,000,000)
養豚大学校事業資産	6,658,652	(4,014,284)	(2,644,368)	(0)
チェックオフ推進事業資産	558,794	(0)	(558,794)	(0)
全国補完事業資産	9,160,085	(0)	(0)	(9,160,085)
事務所移転用資産	4,050,000	(4,050,000)	(0)	(0)
建物附属設備	1,782,000	(1,782,000)	(0)	(0)
什器備品	659,813	(659,813)	(0)	(0)
敷金	1,350,000	(1,350,000)	(0)	(0)
合 計	55,662,763	(11,856,097)	(3,203,162)	(40,603,504)



4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,683,000	4,682,998	2
リース資産(什器備品)	2,747,690	183,179	2,564,511
ソフトウェア	2,286,000	363,300	1,922,700
合 計	9,716,690	5,229,477	4,487,213

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	77,315,943	0	77,315,943
合 計	77,315,943	0	77,315,943

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
養豚経営安定対策補完事業	(独)農畜産業振興機構	0	44,878,494	44,878,494	0	
畜産生産力・生産体制強化対策事業	農林水産省	0	12,312,656	12,312,656	0	
米活用畜産物等全国展開事業	農林水産省	0	21,498,387	21,498,387	0	
農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業	農林水産省	0	15,845,000	15,845,000	0	
畜産物輸出特別支援事業	日本畜産物輸出促進協会	0	22,189,103	22,189,103	0	
豚の飼養実態アンケート調査事業	(公社)畜産技術協会	0	1,725,055	1,725,055	0	
合 計		0	118,448,695	118,448,695	0	

## 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得金額
経常収益への振替	
事業実施による振替額	1,313,695
合計	1,313,695

## 8. 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳 (単位：円)

① 退職給付債務	△13,035,981
② 退職給付引当金	△13,035,981

### (3) 退職給付費用に関する事項 (単位：円)

① 勤務費用	2,573,606
② 退職給付費用	
退職給付費用（事業費）	1,920,554
退職給付費用（管理費）	653,052
合計	2,573,606

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,220,119	5,858,860	5,220,119	0	5,858,860
退職給付引当金	10,462,375	2,573,606	0	0	13,035,981
役員退職慰労引当金	7,175,000	1,232,438	0	0	8,407,438
情報システム維持引当金	10,000,000	0	0	0	10,000,000

# 監査報告書

2020年6月8日

一般社団法人 日本養豚協会  
会長 香川 雅彦 殿

一般社団法人 日本養豚協会

監事 石川 輝芳



監事 小堀 範夫



私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき当該事業年度に係る事業報告及び公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査報告

- 一 事業報告は、法令及びに定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上